

測定機器紹介

反射用レプリカ解析システム ASA-03RXD 新バージョン3.0のご案内

1. はじめに

ASA-03RXD はシリコンで採取した皮膚のレプリカを斜光照明で瞬時に撮像して得られる陰影画像を基にして、皮膚の三次元形状を解析するシステムです。

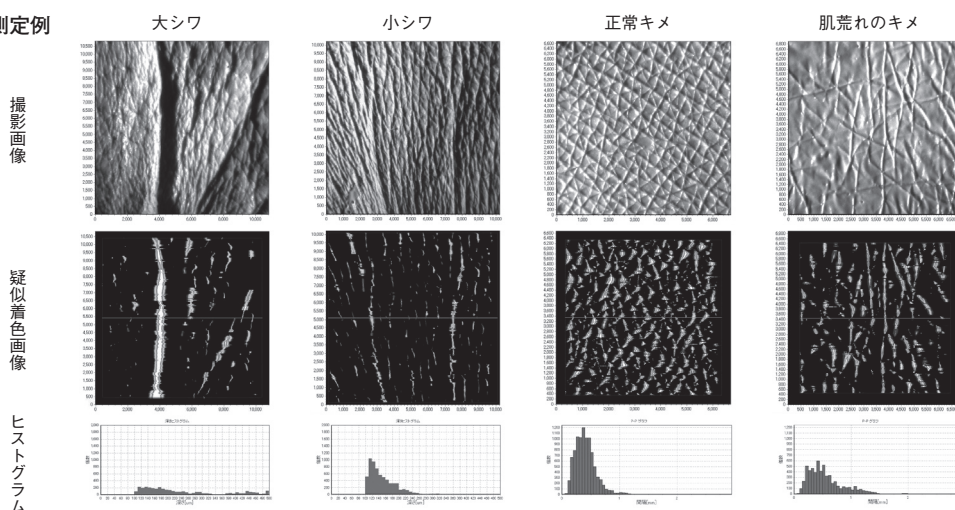
2. 特徴

- 1) 今までには突起形状（シワ・キメ・毛穴等）を二等辺三角形として近似して、解析を行っていましたが、新しいバージョンでは突起形状を本来の皮膚に近い2乗近似で行い解析します。
- 2) 着色は2乗近似を基に深度に応じて色が変化するため、色による深度の確認が可能です。

3) ヒストグラムを追加しました。

- ・深さのヒストグラムにより、シワの深さ分布が明瞭となります。
 - ・P - P（突起形状のピークの間隔）ヒストグラムでは、肌荒れ等による皮溝の消失に伴うP - P間隔の拡大する部分が増加し、ヒストグラムで分布状況の変化が確認出来ます。
- 4) 今までのASA-03RXDのデータは新しいバージョンで読み出して解析することが可能です。
 - 5) 本装置は化粧品工業会のシワ測定法（陰影法）に準拠しています。

3. 測定例



4. 解析結果

	大シワ	小シワ	正常キメ	肌荒れ
全体積率	278.8	197.6	115.4	73.8
シワ面積率	0.94	0.5	4.01	2.76
シワ体積率	195.3	66.7	111.4	68.5
シワ最大深度	587.37	360.5	149.76	149.55
シワ最大幅	958.8	438.9	739.5	684
シワ平均深度	229.83	146.3	73.57	69.05
シワ個数	0.47	0.85	2.44	1.67
エリア面積	100.36	100.17	36.09	36.09
ヒストグラム（深度）			ヒストグラム（P-P）	
平均深度	229.83	146.3	平均間隔	0.39 0.53
標準偏差	117.829	40.947	標準偏差	0.183 0.322

- 1) 大シワは深い部分が多いため白く着色される部分が多く、深度ヒストグラムの分散が大きい。
- 2) 小シワは深い部分が少ないため白く着色される部分が殆んど無く、深度ヒストグラムの分散が少ない。
- 3) 正常キメは均一に着色されるとともに、P - Pヒストグラムでは分散が少なく個数は多い。
- 4) 肌荒れのキメは疎らに着色されるとともに、P - Pヒストグラムでは分散が大きく個数は少ない。

5. 製品仕様

- ・ CCDカメラ (80万画素)
- ・ カメラスタンド (XY回転ステージ)
- ・ ズームレンズ
- ・ 平行光ユニット
- ・ 遮光ユニット
- ・ 専用解析ソフトウェア

お問い合わせ先

開発・製造・販売 有限会社アサヒバイオメッド
〒241-0824 神奈川県横浜市旭区南希望ヶ丘100
〒101-0038 東京都千代田区神田美倉町4 美倉ビル



URL <http://www.asahibiomed.co.jp/>
TEL 045-362-5043 FAX 045-362-6795
TEL 03-5297-8527 FAX 03-5297-8528